

「日本風景街道熊野とともに」

NPO法人花つぼみ 理事長 古守 一品



人は誰でも役に立ちたい「社会貢献」をしたい「何か」をしたいと願っています。しかし決断・実践・継続はなかなか思い通りにいきません。多くのひとはきっとこのことを分かっているからこそ自発的に一歩踏み出すことができないのだろうと考えます。「日本風景街道熊野」の活動は、そのうまくいかない壁を乗り越えるのが目的であるように思います。

ひとりの力だけでは小さく何も成しえませんが、地域の方々と対話と協働を図りながら推し進めるとなると、人とひと・人と出来事、人との関係に左右されます。人とのかかわりや出会いをどのように受け止め、人との違いを前向きに育むかで少しずつ実現に近づくようになると思います。

「人が喜んでくれること」「自分がやりたかったこと」夢に向かって一歩一歩あゆみたいものです。実践・行動の中にこそ底知れぬ力があるように思えます。「日本風景街道熊野」は私たちに必ず光が当たるような活動であり、行政の皆様、学識経験者の皆様も一緒に歩もうとして下さっています。ボランティア活動が基本という考えをもって、71団体が丸となり、私を含め皆で担い手として可能性にチャレンジしていきましょう。

日本風景街道で生まれた「ワッショイ一本締め」

筑波大学教授・日本風景街道戦略会議委員 石田 東生



「ワッショイ」というかけ声を知らない人はいないと思います。お祭りで御神輿をみんなで担ぐときのかけ声です。風景街道の取り組みにとって、この言葉に込められている意味、お祭りという楽しい雰囲気がとても大事だと考えていて、風景街道のシンボリックな言葉として提案したいと思います。

ワッショイは当て字かもしれませんが、「和を背負う」から始まっているそうです。和とは、和音の和、和え物の和です。和音は3つの異なる音が奏でる美しいハーモニーです。和え物は複数の素材を組み合わせ、より美味しいものを作り出すものです。共通する点は、素材が、個がそれぞれにその良さを発揮し、連携しながら、全体としてさらなる高みを目指すものではないでしょうか。これは、風景街道の取り組みにおいても共通するものでしょう。それぞれの地域が、団体がその良さや成果を発揮して、それらを道の持つ連携の力によって、さらに良くなることを目指すという風景街道の精神は、和の精神に他なりません。しかも、ワッショイはお祭りですから、楽しい雰囲気が伝わってきます。

風景街道のシンボルとして提案している所以です。風景街道の取り組みをしている大分・宮崎両県にまたがる「蒲江・北浦大漁海道」にお邪魔したときに、交流会でこの話をしたところ、中締めで「ワッショイ一本締め」の提案がなされました。手順は、まず音頭取りのかけ声、一本締め、そしてお腹の底からの大声で「ワッショイ」となります。非常に盛り上がりました。ワッショイという言葉とワッショイ一本絞めの提案を行いたいと思います。よろしくお願いします。

「日本風景街道 熊野」の 今後の活動に向けて

和歌山県 県土整備部長 宮地 淳夫



和歌山県では、国土交通省が進める「日本風景街道」の活動に先駆け、平成17年度から県庁内に組織横断型プロジェクトチームを設置し、地域活動団体と協働しながら、「美しい景観づくり」、「魅力ある地域づくり」を目指す取組を進めて参りました。

この取組の中で、県では、情報発信や団体間の連携促進、景観整備等に取り組んでおり、また、地域活動団体の方々には国道42号・168号・311号沿いにおいて、沿道への植栽、道路での美化活動、地域PRイベント等、多種多様な「もてなし」の活動を展開されています。

今後、「日本風景街道 熊野」として活動の一層の発展を図ることで、世界遺産「熊野古道」が育ててきた「訪れる人」と「迎える人」との交流による道と地域の関わりを現代に甦らせるとともに、ルート上に新たな観光スポット等を生み、点の観光から道で繋がれた線の観光へ、そして更に紀南地方全体へと広がり地域の活性化に貢献していくものと確信しています。

『日本風景街道 熊野』にかける思い

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所長 沢田 道彦



紀南地域は、「道」として世界遺産登録された熊野古道をはじめ、太平洋沿岸地域には白良浜、橋杭岩などの景勝地や熊野川をはじめとした数々の清流など、魅力ある自然や景観が豊富である。そこで、「日本風景街道熊野」の活動により、この魅力ある資源を活かすため、地域が主体となって有識者や行政と協働し「美しいみちづくり」「まちづくり」を、楽しく、そして息の長い取り組みとして根付かせて行くことが必要です。

紀南河川国道事務所は「日本風景街道熊野」の活動を通じて、魅力ある資源を活用するための舞台作りを支援していきます。具体的には、テレビ・ラジオ・新聞、インターネットなどを活用した情報発信をはじめ、道路沿道でのビューポイント設置、歩道整備等の道路整備を実施致します。

今後、「日本風景街道熊野」の活動を行うことで、訪れる人と迎える人の交流が増え、紀南地域がますます元気になっていく事を期待致します。

問合せ先

『日本風景街道 熊野』推進協議会事務局

URL : <http://www.kumano-yorimichi.com/>

和歌山県 県土整備部 道路局 道路政策課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1丁目1番地 TEL : 073-441-3116 FAX : 073-441-3107

国土交通省 紀南河川国道事務所 調査第二課

〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142番地 TEL : 0739-22-4564 FAX : 0739-26-1641

日本風景街道熊野